

教育だより

第202号

令和5年(2023年)1月31日
練馬区教育委員会
練馬区豊玉北6-12-1
☎5984-5609

練馬こどもカフェのご紹介 ～親子でホッとカフェタイム～

“子育てについて不安なこと・聞きたいことがある” “周りの親はどうやっているんだろう?” “外出したいけれど大人数は少し不安”
そんなとき、近所のカフェや会場で開催している練馬こどもカフェに足を運んでみませんか。

練馬こどもカフェとは?

区内のカフェなどで、お子さんと一緒に参加して、遊んだり、保護者同士が交流したり、リラックスできる場を提供しています。
地域の幼稚園教諭や保育園の保育士、栄養士、看護師などに、気軽に育児に関する相談もできます。
保護者同士の交流や、情報交換の場所としてもご利用ください。

～こんな講座を実施しています～



パパも参加
赤ちゃん体操



自分で作って
ピクニックごっこ



子供に
何かあったら
小児救急講座



動く物語
紙人形劇

ご協力いただいている店舗・会場

店舗名	所在地	店舗名	所在地
タリーズコーヒー大泉学園店	東大泉 2-34-1	カフェ ココ 練馬高松	高松 1-25-12
タリーズコーヒー石神井公園店	石神井町 2-14-31	ママコモハウス	栄町 1-11
スターバックスコーヒー豊島園駅前店	練馬 4-18-8	おはしごはん	貫井 5-1-10
ホテルカデンツア東京	高松 5-8		

ご協力いただいている幼稚園・保育園 日頃の子育てについての不安やお悩みなど、気軽に相談ができます。

園名	所在地	電話番号	園名	所在地	電話番号
どんぐり山保育園	春日町 4-1-13	3825-3550	まちの保育園小竹向原	小竹町 2-40-5	6909-3201
ソラスト新江古田保育園	豊玉北 2-17-11	5912-0880	練馬白菊幼稚園	土支田 3-12-23	3922-1835
ソラスト中村橋保育園	向山 1-13-2	3577-8571	みのり幼稚園	羽沢 1-8-10	3991-1058
みずほ幼稚園	東大泉 5-27-8	3922-1208	清心幼稚園	石神井町 6-20-12	3996-0374
練馬幼稚園	高松 1-10-5	3999-4010	なんこう保育園	富士見台 4-5-14	3990-1755
くりのみ保育園	東大泉 7-14-13	3925-5435	ラフ・クルーザー保育園	東大泉 6-34-43	6904-6457
石神井町つづじ保育園	石神井町 8-1-10	3997-8646	ふるーる保育園石神井台	石神井台 5-22-41	5927-5533
わらべうた練馬高野台保育園	富士見台 3-59-14	5923-7725	東大泉第三保育園	東大泉 2-42-5	3922-0550
太陽の子羽沢保育園	羽沢 2-20-20	5946-9121	光が丘第四保育園	光が丘 7-3-1	3976-1562
にじいろ保育園大泉学園南	東大泉 6-34-18	6904-4530	光が丘第五保育園	春日町 5-33-41	5848-8486
にじいろ保育園練馬高松	高松 1-4-14	5848-7973	はななき保育園練馬春日町第一	ナーサリールームベリーベアー練馬	5946-6712
にじいろ保育園新桜台	桜台 2-3-8	6915-8290	ピクター幼稚園	桜台 5-11-5	3991-8090
にじいろ保育園東大泉	東大泉 1-12-10	5935-8675	光が丘第六保育園	光が丘 7-7-2	3976-6321
にじいろ保育園石神井町	石神井町 8-22-14	6913-3417	江古田幼稚園	旭丘 1-68-2	3951-6312
グローバルキッズ桜台保育園	桜台 1-46-4	6915-8827	道灌山保育園	高松 6-16-30	5910-4671
グローバルキッズ光が丘園	春日町 6-16-8	3990-8686	アスク石神井まち保育園	石神井町 8-53-32	5923-0530
グローバルキッズ練馬春日町園	春日町 5-31-23 2F	3577-0404	石神井町さくら保育園	石神井町 7-25-45	3997-0070
高野台保育園	高野台 3-25-17	3996-4615	木下の保育園春日町	春日町 1-13-3	5848-6102
春日町第三保育園	春日町 5-30-5	3926-5461	貫井第二保育園	貫井 4-13-4	3990-8291
妙福寺保育園	南大泉 5-6-47	3922-3368	大泉町にじのいろ保育園	大泉町 6-30-3	5933-2788
Nicot 石神井公園	石神井町 1-20-15	5923-1631	きららっこ石神井公園保育園	石神井町 4-4-3 2F	3995-8585

お店が考えた講座も試行・実施しています

お店が自ら企画・運営する子育て講座です。
区と協働し、地域の子育て支援に積極的に取り組んでいます。

ママコモハウス
(栄町1-11) ※西武池袋線江古田駅 徒歩2分程度

実施している講座

- 手作りアロマ講座
- リトミック

おはしごはん
(貫井5-1-10) ※西武池袋線中村橋駅 徒歩6分程度

実施している講座

- 離乳食講座
- ベビーマッサージ

【問合せ】子ども施策企画課 子ども施策担当係(電話5984-1306)



～令和4年度 練馬区教育委員会児童・生徒表彰～

練馬区教育委員会では、さまざまな活動の場において一生懸命努力している
子供たちを応援するため、児童・生徒表彰を行っています。

令和4年度は、スポーツ・文化芸術などで活躍した、個人279名と団体2組の
表彰者を決定しました。表彰状は各学校で授与されます。

対象となった児童・生徒の氏名などの詳細については、右の二次元コードを
読み取るか、区ホームページから「練馬区児童・生徒表彰」で検索してください。



【ホームページアドレス】

<https://www.city.nerima.tokyo.jp/kosodatekyoiku/kyoiku/gakko/hyoesha.html>

【問合せ】教育総務課 庶務係(電話5984-5609)

ご家庭でのゲームとのつき合い方

「宿題もやらずゲームばかり」「ゲームをしてイライラしている」「ゲームの時間が守れない」「課金にお金を使いすぎ」など教育相談室には保護者の方からゲームについて心配する声が多く寄せられています。

一方で、「家族で楽しくゲームをやっている」「子供が上手でびっくりした」「先生と共にゲームの話題で盛り上がった」などの話も聞きます。

ゲームには、コミュニケーションツールや、課題解決で達成感を感じられる、やっていて元気になるなどの側面もあります。ゲームと上手につき合って、良い面は生活の中へ取り入れていきましょう。

▶ ゲームとの上手なつき合い方

まずはお子さんと話し合って、ゲームをする時間、場所、課金の限度額など家族のルールを決めましょう。

お子さんとの話し合いのポイント

- お子さんにとって、ゲームはどのような存在か理解するために、まずは保護者も「悪いもの」「ダメなもの」として話をストップせず、前向きな関心を持って話し合いをする。
- お子さんには家族のルールの重要性を伝えて、なぜルールが必要か理解してもらう。最初は渋々でも、お子さんが我慢したり守れたりしたときはほめる。
- 一度家族のルールを決めて、状況によっては再度話し合い、ルールの見直しが出来ることをお子さんと約束する。
- ゲーム以外の「楽しいこと」・「好きなこと」についても話し合い、ゲーム以外の時間を増やしていく。
などがあります。話し合い自体が「つらい」・「嫌なこと」にならないようにすることも大切です。

このような時は、もう一度話し合ってルールの調整を！

- 話し合って決めた家族のルールが守られていない、または最初に決めた家族のルールは細かいところまで決めていなかった。
- ゲームを巡って、ご家族が、楽しいよりイライラ、不快な気持ちになることが多い。
- ゲーム以外の活動（友人関係、家族関係、その他の趣味）に使う時間が減っている。
などがあるときはご家庭に合ったルールを作りましょう。



お子さんの年齢やご家庭の状況によって、ルールは様々です。時に話し合い自体が難しい場合もあると思われます。そのような時には、下記までご連絡ください。一緒に考えていきましょう。

【相談先】

学校教育支援センター

- 光が丘教育相談室・・・・電話 5998-0091
- 練馬教育相談室・・・・電話 3991-3666
- 関教育相談室・・・・電話 3928-7200
- 大泉教育相談室・・・・電話 6385-4681

※月曜日～土曜日（祝休日を除く）午前9時から午後5時まで（金曜日は午後6時まで）

【問合せ】学校教育支援センター（電話6385-9911）

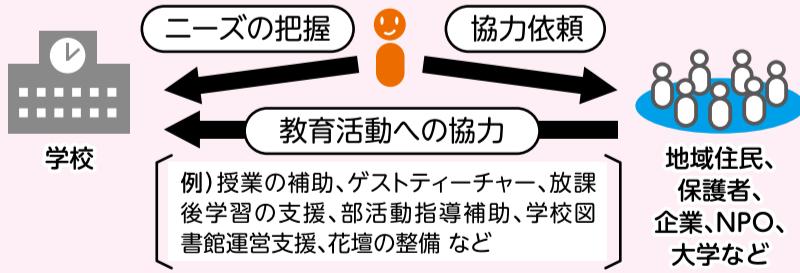
地域の力で学校の教育活動を充実させるために

区立幼稚園・小中学校で「学校・地域連携事業」を進めています

学校・地域連携事業は、地域の方々のご協力のもと、学校の教育活動の充実を目指すものです。事業実施7年目となる令和4年度も、昨年度に引き続き、区立の全幼稚園・小中学校で実施しました。

各校には、地域と学校の橋渡し役として「学校支援コーディネーター」を配置しています。学校支援コーディネーターは、学校のニーズに応じて、地域の方への協力依頼や計画、準備のサポートなどを行っています。

学校支援コーディネーター



阿波踊り体験(光が丘さくら幼稚園)



放課後学習の支援(南が丘小学校)

学校では、地域の方が様々な分野でご活躍されています

【問合せ】教育指導課 サポート人材推進係（電話5984-1312）

第41回練馬区学校保健大会を開催

令和4年12月15日、生涯学習センターにて保護者、学校医、学校歯科医、学校薬剤師、区立学校の教職員などが参加する「練馬区学校保健大会」を開催しました。学校保健大会は、学校保健関係者が一堂に会し、学校保健の課題について共通理解を広め、一層の協力を推進するために年1回開催しています。今年度は、昨年度に引き続き会場参加者数に制限を設け、オンライン配信を実施するなど感染症対策を実施したうえで開催しました。当日の会場参加者およびオンライン参加者は合せて300名程度となり、昨年と同等の参加者数となりました。



大会では、保健室の先生（教諭）で構成する小学校養護教諭部会が「子供たちの健康を育む保健室づくり」および「緊急時に備える」をテーマとした研究発表を行いました。研究発表では保健室での現状や運用の工夫などを知ることができました。

また、特別講演には、Rabbit Developmental Research代表の平岩幹男先生をお招きし、「発達障害とは？どのように対応するか」をテーマにお話をいただきました。専門的な知識をもとに講演いただき、発達障害の子への対応について理解を深めることのできる、貴重な機会となりました。

これからも、このような機会を通じて学校保健関係者の相互理解を深め、連携を図ることで、子供たちの健全育成につなげていきたいと思います。

【問合せ】保健給食課 学校保健係（電話5984-5729）

区立小学校では農業者と連携した体験学習の充実に取り組んでいます



令和4年度から、全区立小学校65校が地域の農業者と連携できるよう、区の都市農業課が調整を行っています。子供たちが直接、農業者の方からお話を聞いたり、畑で収穫体験することにより、子供たちにとって貴重な学びの場になっています。



豊玉第二小学校 鈴木 輝章さん【農園見学】

鈴木農園(南大泉)にご協力いただき、畑の特徴や直売形式の仕組みなどのお話を聞きました。質疑応答や自由見学の時間も設定していただき、子供たちから「里芋も見たい!」「野菜の間(うねま)を歩いていいですか?」という声が上がるなど、畑や作物への興味が高まる機会となりました。



豊溪小学校 五十嵐 宏さん【体験学習】

五十嵐農園(土支田)にご協力いただき、農園の土作りから始めて、うねを作ったり、マルチシートを敷いたりするなど、皆でサツマイモ作りに向けた作業を体験し、収穫しました。収穫したサツマイモは、各自持ち帰りました。子供たちが、育てる喜びや食の大切さを実感した学習となりました。



【問合せ】教育指導課 指導主事(電話5984-5759)

関町北小学校の新校舎が完成しました

令和2年5月から校舎などの改築工事に着手し、令和4年11月に新校舎が完成しました。(グラウンドは令和5年7月完成予定)



施設の特色

●使いやすく効率的な施設配置

多くの普通教室を日当たりのよい南側に配置しています。体育館・プールを校舎棟と一体整備することで使いやすい校舎となりました。また誰もが利用しやすいように、段差解消、バリアフリートイレの整備、エレベーターの設置などバリアフリー化に取り組んでいます。

●環境への配慮

太陽光設備やトイレ洗浄に雨水を利用するなど、自然エネルギーの活用や省エネルギーの仕組みを導入するとともに屋上緑化を行い、環境に配慮した学校施設となりました。

●メディアセンター

図書室と一体的に利用できる教室として「メディアセンター」を整備しました。広いスペースを活用した自由な学習や、壁をスクリーンとして使用し発表ができるなど、児童の学習意欲を高める環境としました。

【問合せ】学校施設課 学校整備担当係(電話5984-1072)

令和5年度 ジュニアリーダー養成講習会の受講生を募集します

地域や学校などで仲間づくりのリーダーとして役立つよう、グループ活動の楽しさやルール、レクリエーション活動の技術や知識などを学ぶ「ジュニアリーダー養成講習会」の受講生を募集します。

講習会では、野外活動や地域に関心を持つてこのようなプログラムなどの体験ができます。

運営・指導は「練馬区青少年委員会」とジュニアリーダー養成講習会を修了した高校生以上の「青年リーダー」が行います。受講修了者は、地域のボランティア活動などにも参加しています。

詳しくは、区立小中学校で配布する募集案内または区ホームページをご覧のうえ、令和5年2月6日(月)【必着】までに下のLoGoフォーム用二次元コードからお申込みください。二次元コードからのお申込みが難しい場合には、ホームページにある申込書にご記入のうえ、郵送か青少年課窓口(本庁舎11階)までご持参ください。

※新型コロナウイルス感染症対策を講じたうえで実施します。

※区立小中学校以外の方は区ホームページをご覧いただくか担当係へお問合せください。

※ホームページについては「練馬区ジュニアリーダー養成講習会」で検索してください。

※お申込み対象者は、小学4年生～中学2年生です。(令和4年度時点)

【ホームページアドレス】<https://www.city.nerima.tokyo.jp/kosodatekyoiku/kyoiku/seishonen/juniorleader/index.html>



講習会での様子

【問合せ】青少年課 青少年係(電話5984-4691)

令和5年度“社会を明るくする運動”ポスター・チラシの原画を募集します

“社会を明るくする運動”は、すべての人が、犯罪や非行の防止と、罪を犯した人たちの更生について理解を深め、犯罪や非行のない明るい社会を築こうとする全国的な運動です。

“社会を明るくする運動”的強調月間である7月に、公設掲示板などに掲示するポスターや、区立施設や区立小中学校で配布するチラシの原画を募集します。皆さんのご応募をお待ちしています。

ポスター・チラシの原画



②更生ペンギンのホゴちゃん

▼対象者：中学生

▼締切り：令和5年2月24日(金)

▼応募規格

●用紙：画用紙 八つ切り(380mm×270mm)

●描画：水彩絵の具など

●提出：作品裏面に①住所、②氏名(ふりがな)、③学校名・学年、④電話番号を記入のうえ、区立中学校に通っている方は、学校の指定する日までに学校に提出してください。区立中学校以外の方は、持参または郵送で〒176-8501 区役所内青少年課 青少年係まで送ってください。

▼留意事項

社会を明るくする運動の趣旨に沿って作成してください。

【問合せ】青少年課 青少年係(電話5984-4691)

新しい年を迎えて～教育委員会からのごあいさつ～



年頭に当たって 教育長 堀 和夫

この教育だよりが刊行される頃は、区立中学2年生のスキー移動教室が行われている時期だと思います。令和4年度は、子供たちの楽しみでもある、小中学校の宿泊行事をはじめ、学校や幼稚園、保育園などの行事も着実に実施されています。コロナ禍での経験のもと、子供たちが学校や幼稚園、保育園、家庭で生き生きとした生活を取り戻すために教育委員会を挙げて取り組んでまいります。



新しい年に向かって 委員 岡田 行雄

多元的な価値を重視する社会から要請される学校教育への課題対応や、少子化が進行している中で求められる子育て支援において、子供や保護者の方々、学校や園を支える教育委員会のかじ取りがますます重要になってきています。多様な課題に向かっている関係の方々と力を合わせ、一人ひとりの子供たちが自己実現のために努力できる環境整備に尽力していきたいと思います。



寄り添う気持ちをもって 委員 中田 尚代

「瞬間ボランティア」体験型安全教育の講座でこの言葉に出会いました。その必要に気が付いた人が、気が付いたその場所で、その時必要なことを、その時必要とする人に、誰から言われるものでもなく、瞬間に差しのべる声・手・視線・耳・ほほ笑みのことです。一瞬の何気ない言葉や眼差しで誰かを救うことができるかもしれません。必要としている誰かのために少し勇気を出してみませんか。



私たちもできます、エコライフ 委員 坂口 節子

給食の牛乳パックは小さくまとめていますね。紙リサイクルのためです。地球規模のCO₂削減は全人類の責務です。氷河崩壊で海面が上がり、島が沈むと真剣に訴えている国もあります。私たちも一步ずつエコライフを心がけましょう。プラスチックゴミの分別、電気や水の無駄を省くSDGsは誰でもいつでも参加できます。未来のために家族や仲間で、一人でも取り組むことができます。見えないけどとても大切な使命です。



教育をみんなで！ 委員 仲山 英之

子供たちがどのような環境に置かれていたとしても、希望をもって学ぶことができる環境を整えることが、社会全体の役割であると思います。学校が地域と一緒に子供たちを育てる仕組みとして、コミュニティ・スクールという制度があります。練馬区でも導入準備を終えた3校で今年度からスタートします。無限の可能性を秘めた子供たち一人ひとりを、みんなで育てていきたいと思います。

出前教育委員会を実施しています

教育委員会の役割や仕組みについて理解を深め、より身近に感じていただくために、教育委員が区立学校に出向いて会議を開く出前教育委員会を実施しています。今年度は、田柄小学校(7月)、開進第三中学校(10月)の2校で行いました。

また、学校で出前教育委員会を行う際には、教育委員が児童・生徒などから直接質問や意見、要望をお聞きする意見交換会も併せて実施しています。

意見交換会でいただいた質問の一部を要約してご紹介します。

《児童》

質問：教科書は、どうして改訂されるのですか？地域によって出版社が異なる教科書を使うのはなぜですか？

回答：子供たちに身に付けてほしい力や社会の状況は、日々変わるので、その内容に応じた教育がどの学校でも展開されるように、教科書は通常4年に一度改訂が行われます。

教科書は、色々な会社の中から教育委員会が、各区市町村立の小中学校で使用する教科書を決めています。練馬区立小中学校で使用する教科書は練馬区教育委員会で決めているため、練馬区立小中学校は全て同じ教科書を使っています。

《児童》

質問：タブレット型PCを1人1台、貸し出した目的はなんですか？

回答：タブレットなどの普及により、社会や人々の生活は大きく変わっています。こういった変化は、学校教育にも大きな影響を与え、教育環境としてICTを積極的に取り入れることが必要です。インターネットには、たくさんの情報があふれています。その中から正しい情報を調べたりする力を、今から身に付けていくことが大切です。

現在は、先生に教えてもらう授業から、自分で学ぶ授業に変化しています。そのため、デジタルの特性を生かし、自分の理解度に合った学び方を考えて学習できるように、タブレット型PCを一人一台、貸し出しています。

《生徒》

質問：教育委員会はどのような仕事をしているのですか？職場はどこにあるのですか？

回答：練馬区教育委員会には、教育長と4人の教育委員がいて、月2回の定例会を行っています。また、他にも教育委員会を支える事務局の職員が約500人いて、子供たちのために働いています。仕事の中身は毎年度の学校の予算を決めたり、学校の建て替えをしたり、といった学校教育に関する事務から幼稚園や保育園、学童クラブなども教育委員会の仕事です。職場についてですが、練馬区役所の12階で教育委員会の会議を行っています。他にも、事務局の職員が仕事をしている場所は、10階、11階などもあります。

《生徒》

質問：教育委員会では、どのような方が働いているのですか？

回答：練馬区教育委員会では、色々な人たちが働いています。まず教育長、教育委員、そして、事務的な仕事をする事務局の職員。また、業務がたくさんありますので、専門的な力が必要になります。例えば、図書館や学童クラブの職員のように専門的なやり取りをする仕事については、民間の会社に委託をして仕事をしていただいていることもあります。



教育委員会の様子(田柄小学校)



意見交換会の様子(開進第三中学校)

※意見交換会の概要はホームページに掲載しています。

【ホームページアドレス】

<https://www.city.nerima.tokyo.jp/kosodatekyoiku/kyoiku/kyoikuiinkai/ikenkoukankai.html>

【問合せ】教育総務課 庶務係(電話5984-5609)



「教育だより」へのご感想やご要望をお寄せください

教育だよりの紙面に対してはもちろん、各記事の詳細につきましてもご感想やご要望をお待ちしておりますので、下記のホームページアドレス、または二次元コードからアクセスし、「教育だよりへのご感想・ご要望について」よりメールをお寄せください。いただいたご感想、ご要望は、次号以降の記事作成への参考とさせていただきます。よろしくお願ひいたします。

教育総務課 庶務係 <教育だより ホームページアドレス>
<<https://www.city.nerima.tokyo.jp/kosodatekyoiku/gakko/kyokudayori.html>>